



【学校教育目標】「人間性豊かな心を持ち 実践力のある生徒の育成」
— 気付き、生かす —

若松中だより

千葉市立若松中学校
校報
第 43 号
令和 3年10月19日

「おみそはこれあき」調査を実施

校長 古市 直彦

本校には、「おみそはこれあき」という、学校生活を送る上での基盤となる合い言葉のようなものがあります。以下に示しました8項目の頭文字を並べたものです。

生徒の皆さんの中にもかなり浸透している合い言葉ですが、定期的に、きちんと実践できているかどうかを、生徒自身で自己評価も行ってもらっています。10月14日（木）にも、今年度2回目の自己評価調査を行いました。これまでは、紙ベースに記入しての調査でしたが、今回から、「キガタブ」を活用しての調査に変更しました。今後は、このような生徒対象の調査や、保護者の皆様にお願ひする学校評価等の調査は、「キガタブ」や、学校-家庭-地域を結ぶ連絡システム「すぐーる」を活用する形で進めていきたいと思っています。よろしくご理解の上、ご協力をお願いいたします。

「キガタブ」はこの夏、千葉市より全校生徒に貸与されたものですが、最近では授業でも頻繁に活用する教科が増えてきています。生徒も、たいぶ使い慣れてきていますが、今回の調査で、一度に大勢の生徒が校内で使用する場合には、接続しにくくなるなどの問題点があることもわかりました。今後、活用の仕方を工夫していきたいと思ひます。



次回の「おみそはこれあき」調査は、1月の冬休み明けに実施する予定です。

おみそはこれあき

- ・ **きま**まりを守る態度
きまりを守り、ひとに迷惑をかけるないようにしましょう
- ・ **あいさ**つ
誰に対しても明るく爽やかな挨拶をしましょう
- ・ **礼儀**
その場にあつた礼儀作法ができるようにしましょう
- ・ **言葉遣い**
場面や相手に応じて、正しく言葉を遣いましょう
- ・ **話を聞く態度**
正しい姿勢で、しっかりと話を聞きましょう
- ・ **掃除**
時間を守って一生懸命やりましょう
- ・ **身だしなみ**
身だしなみを整え、制服は正しく着ましょう
- ・ **思いやり**
周りの人に親切にし、感謝の気持ちを持ちましょう



3年生 認知症サポーター養成講座を開催

校長 古市 直彦

若葉区子どもプロジェクトの一環として、「千葉市あんしんケアセンター都賀」の職員の方をお迎えし、体育館で、認知症の方の症状や障がい・困っていること・接し方等を学ぶ機会を設けました。

少し難しい内容でしたが、姿勢良く真剣に話を聞く姿勢は、さすが、若中の3年生でした。講座後に書いてもらったアンケートの中にも、学んだことや気付いたことを生かしていきたいという意欲を感じるコメントがたくさん見られました。何人かの感想を紹介します。



- ♥認知症について理解するだけでも、周囲への対応を変えられるということがわかりました。実際に身近な人でそのような人はいないけれど、かなりの確率でかかってしまう病気ということだったので、地域の人の中にいる可能性も高いということだとわかりました。自分にできることをするようにしたいです。
- ♥講座を受けて認知症の人との正しい関わり方がわかったので、祖母とも、もっとコミュニケーションをとっていきたいです。
- ♥認知症の中でも、周りの対応によって良くなったりする場合があるということを知ることができて良かったです。DVDの中のようにはできないけど、できるだけ、知っている人や身近な人だったときは、今回教えていただいた方法で接することができるようにしたいです。
- ♥「支える」ということはきっと大変で、いらついで、強い口調になるということがあるかもしれないけれど、その人のことを理解しようとする姿勢が大切であるとわかった。
- ♥認知症の人と関わったことはあったけど、どのように発症するのか、認知症の人がどのように感じるのか、学べて良かったです。もしも両親や祖父母が認知症になったら、この講座を思い出して接したり、手伝ったりしたいです。



今、学校では…

登校指導 (10月13日)

長期休業明けに行っている登校指導を、秋休み明けにも実施しました。学校近隣の危険性の高い交差点や道路上で、交通安全指導を行っています。今回は雨天でしたが、教師が特に声かけしなくても、右側を1列になって登校している生徒の姿を多く見かけることができましたが、一部、広がって歩いてしまっていた区間もありました。今後も注意を呼びかけていきたいと思えます。

今回で4回目の実施でしたが、次回は、冬休み明けの1月6日に実施予定です。



教科係会 (10月13日) 専門委員会 (10月15日)

後期より各クラスの担当が新しくなったことを受け、活動内容の確認をする機会を設けました。

特に教科係会は、他校にはあまり例のないものです。教科係の活動により、授業を円滑に進行できるようになると同時に、授業への集中度の向上にも役立っていると感じています。今期の活躍にも、期待しています。

